



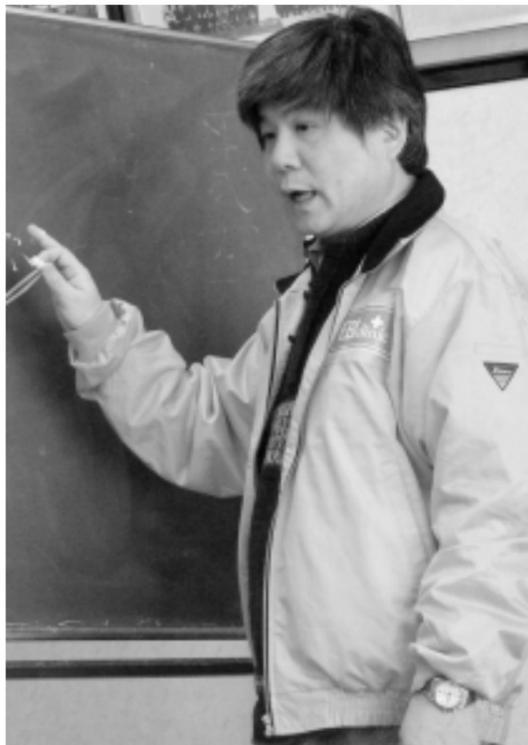
防災情報表示装置点灯式

◎主な内容

- 4月から保健・医療の仕組みが変わります … 2～3
- 平成19年度小地域懇談会を振り返って … 4～5
- 子どものネット対策について学ぶ … 6
- 第9回日本海スポーツ大賞受賞 ほか … 7
- 町の話 … 8
- 江府町進学奨励金支給制度のお知らせ ほか … 9
- 軟らかいプラスチックを分別して出してください … 10
- 犬の登録・狂犬病予防注射について … 11
- 3月の本棚～町立図書館より～ … 12
- 情報コーナー … 13
- 行事あれこれ ほか … 14
- 人の動き ほか … 15
- 4月から防災行政無線の放送内容が変わります ほか … 16

四月から保健・医療の仕組みがかわります

江尾診療所武地所長に聞きました



▲健康講座で話す武地医師

また、四十歳以上の町民の方ならだれでも受けられていた住民健診についても今後は、医療保険者の責任で加入している方の健診を行って、特定健診・特定保健指導（この健診は医療保険者の義務になります）を行うこととなります。

七十五歳以上の方、つまり後期高齢者が診療所に受診に来て、診察を受けるのに今までと何かかわるところはありますか？

ほとんどかわりません。制度上では、後期高齢者自身が「かかりつけ医」を決めます。次に「かかりつけ医」となった医師が患者自身の病歴や現在、病気の治療を行っているのか、どんな薬を飲んでいるのかなどの詳細な情報を集めます。その情報をもとに患者の同意を得て「診療計画」を立てることになります。

院した場合、退院後の生活上的ことも考えた医療を行うことや、退院後の在宅医療を行う関係機関との連携が必要であると言われています。このように「かかりつけ医」が重要視され、保健・医療・福祉（介護）の連携強化がますます大切であるということです。

診療所、関連病院の日野病院、介護老人保健施設あやめ、私が嘱託医をしているチロルの里特別養護老人ホーム、そして高齢者をささえる家族、地域が一体となって高齢者のために情報を共有し質の高い治療・介護を保障することがさらに求められています。

四月から大幅に医療制度の仕組みがかわり、後期高齢者医療制度や特定健診・特定保健指導などがはじまりますが

一番の変更は、七十五歳以上のみなさん全員が、後期高齢者医療制度に加入することになり、鳥取県下の市町村で

つくる広域連合が運営を行うことになる点です。

江府町では、一月に福祉保健課と町民課が合同で、各集落で後期高齢者医療制度の説明会（三百六十一人が参加）を行いました。

私自身も、集落での健康講座の中で、後期高齢者医療制度について説明をしています。

最後に、このような医療制度の見直しは伸び続ける医療費をどのように抑制するかという命題があると思います。

その意味で国民健康保険の医療費を示す指標に地域差指数があります。江府町は平成二十年（平成十八年度医療費実績）、国の基準数値一・一四、鳥取県の準指定数値一・一〇を下回り〇・八八二となりました。この要因はどこにあると思いますか？

その要因は入院指数の減少にあります。かつて、江府町はこの入院指数が全国平均の二倍近くの二・〇あり、それ

がこのたび、〇・七になりました。

このように急速に減少したことは、今までの健診方法や脳卒中対策などが入院費の抑制につながったのではないかと考えています。現在、福祉保健課内で詳細な分析を行っているところですが、

定期的な健診や予防対策として適度な運動を行い、病気になるにくい身体を作ること、医療費が抑制されます。医療費が抑制されれば、国民健康保険税などの負担も減少していきます。

健康でいきいき生活できる町、江府町になるよう私たちも努力したいと考えています。



4月から 国民健康保険制度がかわります

主な改正点は次のとおりです。

①乳幼児の医療費 2割負担の対象年齢が拡大

対象年齢が「3歳未満」から「小学校入学前」にかかります。

②高額医療・高額介護合算制度創設

医療費が高額になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、医療保険と介護保険のそれぞれの自己負担額を適用した後に、両方の年間の自己負担を合算して、一定の額を超えた場合には、超えた部分が支給されます。

③70歳以上75歳未満の人の自己負担限度額が引き上げられます。

外来（個人）ごとの自己負担限度額が、「12,000円」から「24,600円」に変わります。

外来+入院（世帯）の自己負担限度額が、「44,400円」から「62,100円」に変わります。

※この自己負担限度額は、区分が一般の世帯が該当し、住民税非課税世帯などはこの限度額とは異なります。

なお、江府町では行いませんが、ほかの町では65歳以上75歳未満の世帯の、国民健康保険税を世帯主の年金から天引き（特別徴収）することもあります。

また、70歳以上75歳未満の方（所得の多い方を除く）は、平成21年4月から自己負担額が「1割」から「2割」に変わります。

くわしくは役場福祉保健課（電話75-6111）にお問い合わせください。

平成十九年度 小地域懇談会を振り返って

今年度の人権・同和問題小地域懇談会は、10月23日の本町二丁目・西成を皮切りに、11月28日最終日の深山口・宮市まで、計画どおり全集落（参加者総数：502名）での実施が完了し、2月6日、出向者反省会を開催しました。

今年は、新5ヶ年計画の初年度で、『暮らしの中の人権感覚～県民意識調査から見えるもの（身元調査について）～』をテーマに懇談会を行いました。また、懇談会のねらいとして「身元調査はプライバシーの侵害であると同時に、差別行為につながることを理解する」「差別をなくし、安心して暮らせる町にするために身元調査お断り運動を実施する」の二点を重点に話し合いを進めました。

ここで、集落での話し合いの様子を振り返り、これからの課題について考えてみましょう。

昨年度に引き続き、集落の代表者から「雰囲気はどうだったか」「理解できたか」と出向者による「進行はスムーズだったか」を、①よかった、②どちらかといえばよかった、③どちらかといえばよくなかった、④よくなかったの四段階で評価していただきました。（下表）

これを見ると、どの集落、出向者においても、④よくなかったという全く否定的な意見はなく、懇談会が参加者にとってよい雰囲気で行われており、進行もスムーズに行われていることがわかります。また、よく理解できたかどうかという点に関しても、ほぼ肯定的な回答となっています。昨年度のテーマ『障害者差別について』では、実質的な関わりという点で取り付きにくい面があったのに比べ、今年度は参加者が自分の問題として捉えやすかったということも理解度に表れた要因の一

懇談会の評価

●集落代表者から

懇談会の雰囲気はどうだったか？

①よかった	21集落
②どちらかといえばよかった	16集落

懇談会の内容は理解できたか？

①よかった	18集落
②どちらかといえばよかった	18集落
③どちらかといえばよくなかった	1集落

●出向者から

進行はスムーズにいったか？

①よかった	14集落
②どちらかといえばよかった	21集落
③どちらかといえばよくなかった	2集落

つと言えるでしょう。

この評価を踏まえながら、集落での話し合いの記録から『気づき』につながった意見をあげてみます。

- 自分も知らないうちに調べられたとしたら、気分が悪い。信頼関係が薄れる。
- 聞き合わせは、尋ねた人の受け答えでその人の評価が決まる。言動が影響を与える。
- 『調べる』は『知る』ではない。

ない。

- 企業は能力、意欲、適正を見ればよい。
- 身元について聞かれた場合、話さないこと、またなぜ話してはいけないかを知ることが大切。
- 自分が差別をしないだけでなく、差別をしている人を止められるのが一番の問題。来年度の懇談会への要望として、

●参加しない人への学習機会をどうするか。参加しない人の意識は変わりようがない。（学習する人とならない人の差）

●集落個別の人権課題とどう結び付けていくか。身近な内容から同和問題につなぐ工夫。

●本年度のテーマは「身元調査について」でしたが、懇談会では、県民意識調査の結果と同じく江府町内にも結婚に際しての身元調査を肯定する人が多いことがわかりました。肯定の理由として

●親として、相手のことを知りたいと思うのは当たり前なこと。

●調査の結果をどう使うかが問題。結果がよければ問題ない。

●調べないことで、後々問題が起きた場合に困る。などが主なものでした。身元調査をされた経験がある人も相当数あり、「信頼関係が壊れた」と語っています。このようなことを踏まえ、身元調査は

- *人と人との関係を斬ってしまいうる。
- *知りたいという欲求を満たすため、相手の内なる心を踏みつけることは許されない。
- したがって大切なのは*
- *お互いに語り合える関係を作り、聞きたいことは本人から聞く。
- ことであると話し合われました。
- * *

次に、出向者反省会でも出された「成果と反省」「課題」の中から、主なものをあげてみましょう。

- ★差別していることに気づかない人にどう解らせるか。
- ★人権教育に関する意識の高まりを感じる。
- ★集落区長さんの考え方や連絡方法で参加者数は増える。
- ★参加者数増は望ましいが、高齢化・独居化により難しいかも。
- ★他町から嫁いだ人にとって、地元の習慣を知り、本音でコミュニケーションできる大切な場所。



▲出向者反省会分散会

- ★地域にとって最も切実なもの何か（身元調査が最重要課題なのか）。
- ★部落解放同盟からの出向者の体験談が聞けてよかった。
- ★自分の意見を発言する人が増えた。

【課題】

- ☆集まりやすい時間設定・時期設定（昼に開催、六月～七月開催など）。
- ☆若い層の参加を増やしていく。子どもの参加（中学生程度なら可能）。
- ☆事前学習を複数回実施してはどうか
- 暮らしの中の人権感覚。懇

懇談会を進めていく中で「自分は差別をしておらず、社会にも差別はなくなった」との発言もまたまだあります。しかし、当たり前と感じている日常の格差や、就職難、個人情報漏えいをどう捉えるか。また少子化・高齢化における人口減少社会に差別はないのか。小地域懇談会は、知っている人が知らない人に教える学習会ではなく、お互いの人生の中で培ってきた意識や態度について出し合い、語り合うことからは始まります。そして、気づけた隣人、気づけなかつた自分について「なぜ」？と問いかけ、生き方を振り返るためにあります。

「差別はよくない」から「差別をなくすためにどうするか」へ・・・あなたにもできることがきっとあるはずです。



平成19年度 小地域懇談会総括

本年度も江府町人権・同和問題小地域懇談会を計画どおりに完全実施することができたことを報告し、ご協力いただいた皆様方にお礼を申し上げます。

本年度は新5ヶ年計画の初年度で『暮らしの中の人権感覚～県民意識調査から見えるもの（身元調査について）～』というテーマで懇談会を実施いたしました。

身元調査や聞き合わせは差別につながることで厳しく指摘されたこともあり、影を潜めたかのように思われていたが、不正な手段等により、今も続けられていることが明らかになっています。

県民意識調査の結果からも、身元調査を容認する人のパーセンテージが高く、日常生活の中で悪いと知りながら加担してしまう人がいることがわかります。

このため『身元調査をしない・させない・許さない』の目標を掲げ、町民を挙げて努力するための懇談会を実施し、併せてステッカー・チラシ配布など、行動化・実践化につながるよう努めました。今後も差別のない明るい町づくりの実現に向け実践することを確認し、総括といたします。

町同和教育推進協議会事務局長

あなたのお子さんは大丈夫ですか？

～子どものネット対策について学ぶ～

青少年育成江府町民会議では、2月29日、鳥取県インターネット教育推進員の山下伸明さんを招き『青少年におけるケータイ・インターネットの現状と対策』と題して講演会を開催しました。

研修会には、町民会議を構成するPTAや民生児童委員、各団体の委員のほか、小中学校の教職員など72名が出席。携帯電話やインターネットが子どもたちに及ぼす影響になどについて学びました。



▲山下伸明さん

鳥取県青少年健全育成条例の一部が改正され、四月一日から施行されます。この改正内容の一部に『インターネット上の有害情報への対応の強化』があります。町民会議では、特に保護者の努力義務である「青少年に有害情報に対する適切な判断能力を身につけさせるよう努める」「フィルタリングの機能を活用して青少年のケータイやパソコンなどインターネット端末設備による有害情報の閲覧を防止する」を踏まえてこの研修会を企画。

講師の山下さんは、実際に体験された有害情報、いわゆる『出会い系サイト』で見知らぬ者同士が出会うシーン、自分の家族内の携帯使用の約束などについて、身近なところにも潜んでいる危険をわかりやすく解説されました。

本当に友だちなのか？



財団法人インターネット協会製作『ちょっと待ってケータイ』より

- ここでは、講演のポイントを紹介し、便利さの裏側にある危険についてあげてみます。子どもたちにとって安全で安心な、住みやすいまちをつくるため、保護者として、また地域の役割として、少しでも多くの大人が子どもを守る『人的フィルター』になりましょう！
- 多額請求のサイトに誤って接続してしまい、消費生活センターに被害を届ける子どもが増えています。そして、それを知らない親もたくさんいます。悪いことをしてしまった子どもが、それを親に言えないからです。
- 県内中学生の携帯電話所持率は平成十八年度調査で男子が二割、女子が三割です。「みんなが持っている」の言葉で買い与えてしまう親が増えています。
- 今の中学生は「重要なことを会って話すより、メールの方がいい。音は消えるが文字は残る」と言います。メール返信までにかかる時間で友情をはかり、早く返ってくるほど自分のことを思ってくれているなど、完全に携帯電話に支配されています。これが、グループ内での『メールいじめ』にもつながっています。
- 子どもは、家にあるパソコンでも意図的に親のいない時間にインターネットに接続しています。携帯電話にネット機能をつけたがるのは、人前でできないインターネットをしたからです。
- アメリカのテキサス州では親同伴なら十二歳でピストルが購入できますが、十五歳まではインターネットが増えています。
- 使えるパソコンや携帯電話を禁止していません。極端な例かもしれませんが、それだけ有害であると認識しているからです。
- 学校では正しい使い方を教育しています。犯罪に巻き込まれる可能性を、使い方を教えず買与えているのは親。料金だけ気にして内容には無頓着になっていませんか？
- インターネットがあれば武器や麻薬など人の目を気にすることなく何でも手に入る時代です。最も便利で最も悪質な武器がインターネット。知っている人の前で悪いことはできません。親と子が使い方に約束ごとを決め、親と子のつながりというフィルタリングで子どもを守っていくことが大切です。

おめでとうございます!

第9回日本海スポーツ 大賞受賞

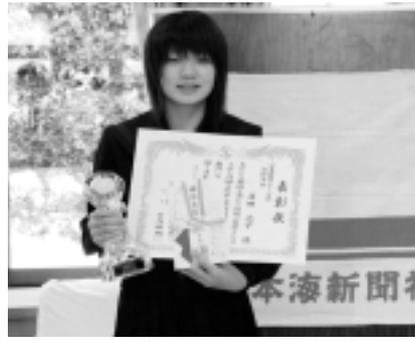
最優秀賞：篠田亮子さん
奨励賞：浦部 実さん

鳥取県内のスポーツ振興を目的に、特に優れた成績をあげた個人や団体、選手の育成・指導に功績のあった個人・団体を対象に、新日本海新聞社と各市町村の共催で表彰が行われています。

このほど、平成十九年度の受賞者が決定され、二月二十七日に町長室において表彰状の授与式が行われました。

江府町からは、最優秀賞に篠田亮子さん（小江尾・米子南高）、奨励賞として浦部実さん（洲河崎）が表彰状を受

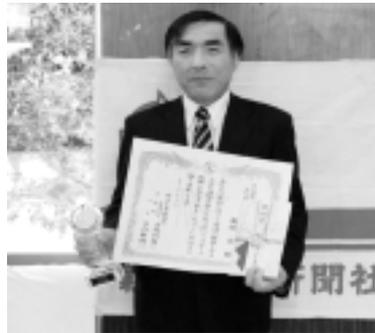
篠田さんは、米子南高に入学してから水泳の飛込競技を始め、思い切りのよさと持ち前の運動神経に加え、人一倍の努力でめきめきと上達。中国大会で優秀な成績をおさめ、二年生、三年生と二年連続して全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場しました。また、のじぎく国体（兵庫）、わか杉国体（秋田）にも連続出場し、鳥取県代表として堂々と戦いました。



▲篠田亮子さん

浦部さんは、二十一年の永きにわたり、町体育協会の柔道部長を務められ、教室を通じて競技を普及するとともに、児童の健全育成にも力を注いでこられました。さらに日野郡体育協会の役員としても十年以上、競技の普及、拡大や郡民体育大会の開催などに尽

力されました。また、競技人口の減少が懸念される中、自身も四県四郡市総合体育大会において個人三位の成績をおさめられた実績の持ち主です。



▲浦部 実さん

表彰式では竹内町長が「篠田さんの活躍は新聞でも大きく取り上げられ、町民みんなの誇り。また浦部さんは、競技者としてはもちろん指導者として町のスポーツ振興に大きな力をいただいています。これからもがんばってください。」とお祝いの言葉を述べました。篠田さんは「町のみなさんに応援してもらっているの、これからはがんばります。また浦部さんは「がんばれば報われるということ。これからも少年柔道を支えていきたいです」と喜びを語っていました。今後の活躍を祈ります。

白銀の烏ヶ山を望み 第三回鏡ヶ成 クロスカントリー大会

三月二日、鏡ヶ成を歩こう会（代表・川上憲司さん）主催による鏡ヶ成クロスカントリー大会が開かれました。

この大会は、江府町のスキー距離競技人口の拡大と、冬の鏡ヶ成の雄大な自然を楽しむことを目的に行われているもので、今年で三回目をむかえます。当日は、申し分ない積雪量と、時折青空ものぞく絶好のコンディションの下、六十一名の選手が走力を競い合いました。

中でも一般男子二部には、先日行われた国民体育大会で五位に入賞された宮脇宏和さん（若桜中教諭）が出場されました。参加した小中学生や観客のみなさんは、一流選手の素晴らしい走りに感動した様子でした。

大会の優勝者と、江府町関係の入賞者は次のとおりです。



【小学生低学年男子】

①浅田 平（石見東小）

【小学生低学年女子】

①遠藤 芙憂（日光小）

【小学生高学年男子】

①遠藤 大輝（日光小）

②川上 光隆（米沢小）

【小学生高学年女子】

①佐伯 美幸（石見東小）

【中学生男子】

①渡邊信太郎（赤来中）

【中学生女子】

①小谷 涼香（日南中）

【少年男子】

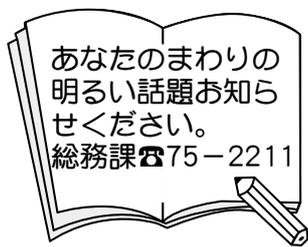
①木村 広輝（日野高）

【一般男子一部】

①植島 直生

【一般男子二部】 （フロンティア）

①宮脇 宏和（若桜中教）



町 の 話 題

みちくさ冬の研修会

二月十四日、防災・情報センターで、特産物直売所「みちくさ」の研修会が行われました。

この研修会は、「安全・安心で魅力的な直売所」を目指した会員研修として行われました。

今回は種苗会社、農協、農業改良普及所から講師を招き、直売所向けの特色ある品種や他団体の取組みのほか、農薬の使用方法などについても講演を受けました。

会員のみなさんは熱心にメモをとり、講演後は盛んに質問も出るなど有意義な一日となりました。



尾之上原自治会で救急講習会

尾之上原自治会で二月二十四日、江府消防署の救急隊員を講師に、救急講習会が開かれました。

当日は参加者全員が、実際にAED（自動体外式除細動器）を使用し、実践しながらの救急講習を行いました。受講者には、江府消防署から普通救急講習終了証が交付されました。

江府町の財政を考える講演会

江府町の財政を考える会（代表宇田川潔さん）の主催で三月一日、防災・情報センターで町の財政を考える講演会が開かれました。

講師に福島県矢祭町の前町長根本良一さんと議会議長片野隆さんが招かれました。

矢祭町は市町村合併をしない町宣言をしたり、全国で初めての議員報酬を日当制にしたりした町です。

講演会では、議員報酬を日当制にした経緯や町づくりの方針などの話しを聞きました。来場者は約百人で町内はもとより近くは日野町、遠くは県東部の若桜町などからも参加がありました。



防災情報表示装置完成

防災・情報センター敷地内に防災情報表示装置が完成し、三月六日、防災・情報センターで完成記念式がありました。情報表示装置は、システム全体で約七千万円で整備され、中国地方で初めての設置となりました。

今後、防災情報表示装置を活用して、国土交通省日野川河川事務所、鳥取県日野総合事務所、町から防災情報をはじめさまざまな情報が提供されるようになります。



「学びたい」あなたを応援します」

江府町進学奨励金支給制度のお知らせ

江府町進学奨励金制度は、経済的な理由により、高校や大学、専修学校等に進学することが困難な方に対して奨励金を支給し、修学を支援する制度です。

● 支給対象者は、次の要件を満たした方です。

① 江府町内に居住する者の子弟で、学校教育法に規定する高等学校及び高等専門学校、大学、専修学校及び各種学校に在学する者。

② 次のいずれかの制度で修学資金の貸与、または給付を受けている者

- ★ 鳥取県英奨学金
- ★ 鳥取県専修学校奨学資金

● 支給額は次のとおりです。支給は年二回、教育委員会で行います。

あらかじめ支給する日を連絡し、さまざまなテーマで研修会を行います。

- ★ 自宅通学者 月額 四〇〇〇円
- ★ 自宅外通学者 月額 六〇〇〇円

● 申請には「在学証明書」と「貸与決定通知の写し」が必要です。

くわしくは、教育委員会へ

おたずねください。

電話 七五・二二二三



ブライアンのフリースーク⑦

Differences Between UK English and US English (イギリスの英語とアメリカの英語のちがい)



今月はイギリスの英語とアメリカの英語の違いについて勉強しましょう。

文法はほぼ同じで、単語もほとんど一緒なのですが、イギリス人の発音はアメリカ人と違いますし、言葉自体が全然違う時もあります。同じ言葉でも意味が全然違う時もあります。下記にいくつかの例があります。

	イギリス	アメリカ
薬屋	Chemist (ケミスト)	Drug store (ドラッグストア)
郵便番号	Postcode (ポストコード)	Zip code (ズイップコード)
トレーナー	Trainer (トレーナー)	Sweater (スエター)
ボンネット	Bonnet (ボンネット)	Hood (フード)
ナンバー (車)	number(ナンバー) plate(プレート)	License(ライセンス) plate(プレート)
トラック	orry(ロリ)	Truck (トラック)
ガソリン	Petrol (ペトロル)	Gasoline (ガソリン)
エレベーター	Lift (リフト)	Elevator (エレベーター)
列	Queue (キュー)	Line (ライン)

ご覧の通り、結構違いますね。時々、この言葉の違いはアメリカ人とイギリス人を誤解させます。でも大丈夫です。間違っている言葉を使っても、ネイティブスピーカーでさえ苦労しますので、説明すればわかってくれるはずですよ。

*私たちの生活にすっかりとけこんでいる言葉も、単に『英語』と言っても、イギリスから来ていたり、アメリカから来ていたりということがわかりました。ネイティブスピーカーとは、日常生活でその言葉を使っている人ですが、ブライアン先生は日本に来て、両方の国の言葉が使われていることに驚いたかもしれませぬ。まるで母国語のように『二カ国語』を話している私たちはすごいのかも？！

軟らかいプラスチックを分別して出していただく

今まではハサミで切れる軟らかいプラスチックは、燃えるゴミとして出していただいていたいました。四月からは「軟質プラスチック」として新たに分別してごください。収集は発泡スチロールの日にあわせて行います。

分別して回収された軟質プラスチックは、「RPF」というボイラー用の固形燃料として加工されます。この「RPF」は化石燃料の代替品として、大手製紙工場で使用されています。

また、ゴミとして焼却すると一tあたり約二万六千円、RPF化してリサイクルすると一tあたり一万二千円になり、処理費用が大幅に削減できます。

混ぜればゴミ、分ければ資源となりますので、分別に協力してください。

出し方

- 「発泡スチロール・軟質プラスチック」の日に分別して出す
- 透明な袋に入れ、袋に名前を書く

収集を行わない軟質プラスチックや、どちらか判断に迷うものは、従来どおり燃えるゴミとして出してください。

収集する軟質プラスチックと収集しない軟質プラスチックは下の表のとおりです。また、下記のようなマークが付いていますので、排出の際の参考にしてください。



○軟質プラスチックとして収集を行うもの（代表的なもの）

主体原料名	主な具体例
ポリエチレン (PE)	スーパー買い物袋、包装用フィルム
ポリプロピレン (PP)	お菓子の包装紙、インスタントラーメンの袋、荷造りロープ
ポリエチレンテレフタレート (PET)	卵パック
ナイロン	合成繊維 (ストッキング等)
ポリスチレン (PS)	食品用トレイ、豆腐の容器、プリン・ヨーグルト容器
ポリウレタン	スポンジ
ポリオレフィン	CD、DVD

※排出するときの注意点

食品用トレイなど、汚れがついているものは必ずきれいに洗ってから出してください。どうしても汚れが取れない場合は、従来どおり可燃ゴミで出してください。

○収集を行わない軟質プラスチック製品等（代表的なもの）

主体原料名	主な具体例
ポリエチレンテレフタレート (PET)	ペットボトル (別に収集)
ポリ塩化ビニール (PVC)	食品用ラップ、農業用ビニール、ビニール手袋、ビニールホース、人工皮革
不飽和ポリエステル樹脂 (FRP)	釣竿、ヘルメット、浴槽
その他	マヨネーズチューブ類、歯磨きチューブ類

わからない点などありましたら、くらしのカレンダーごみの分け方出し方の4ページをご覧ください。電話：75-2211

犬の登録・狂犬病予防注射について

平成20年度の狂犬病予防集団注射の日程は次のとおりです。最寄りの会場で注射してください。

また、新規登録も同じ日に行いますので、注射と併せてお越してください。補足日を設けていますが、都合により日程の合わない方は動物病院などで注射してください。

●対象

- ・注射：生後91日以上のすべての飼犬（毎年1回）
- ・登録：生後91日以上の飼犬のうち、未登録の犬（生涯1回）

狂犬病予防注射日程

月日	時間	場所	月日	時間	場所
4月8日 (火)	13:20~13:30	下安井会館	4月10日 (木)	13:00~13:25	明道館
	13:40~13:50	荒田会館		13:40~13:45	下大河原公民館
	14:00~14:05	洲河崎会館		13:55~14:00	吉原活性化施設
	14:10~14:20	新道会館		14:05~14:10	西成公民館
	14:25~14:35	武庫会館		14:15~14:20	袋原公民館
	14:45~15:00	池の内会館		14:30~14:40	柿原活性化施設
	15:05~15:15	尾之上原会館		14:55~15:05	佐川会館
4月9日 (水)	13:20~13:30	宮市構造改善センター	15:15~15:40	総合健康福祉センター	
	13:35~13:40	宮市原公民館			
	13:55~14:05	下蚊屋集会施設			
	14:15~14:20	小原体験交流施設			
	14:30~14:35	美用地区都市農村交流施設			
	14:45~14:50	御机公民館			
	15:00~15:10	杉谷活性化施設			
15:20~15:30	貝田会館				

【当日の注意事項】

- 手数料はおつりがいらないようにしてください。
- 状態によって注射ができないことがありますので、事前に観察しておいてください。
- 注射するときに暴れることがありますので、犬に責任の持てる方が連れてきてください。
- 鑑札・注射済票（平成19年）を、必ず犬に付けてきてください。

(補足) 6月11日(水) 13:10~13:30
江府町総合健康福祉センター

●手数料（1頭当たり）

	新規登録の犬	登録済の犬
*注射料	2,400円	
*注射済票	550円	
登録	3,000円	
合計	5,950円	2,950円
鑑札		1,600円

*動物病院等で注射される方へ

- ・注射料は同じです。病院でお支払いください。
- ・注射後、手続きが必要です。役場福祉保健課で手続きをしてください。

ペットは『皆さん家族の一員』です。

- 動物は命あるものです。飼主は習性をよく理解し、愛情をもって育てましょう。
- 人や近隣に危害や迷惑をかけないよう責任を持って飼いましょう。
- 犬の放し飼いは、絶対やめましょう。
- 犬の散歩の際は、糞などの後始末をしましょう。
- ねこを捨てないで。無残な死を迎えたり、野良猫になったり皆に迷惑をかけることがあります。
- 野良猫にエサを与えないで。飼主となって責任を持って飼いましょう。

ご不明な点がございましたら、
役場福祉保健課（75-6111）までお願いします。



3月の本棚

～町立図書館より～

江府町立図書館

開館時間

月～金 8:30～19:00

土日・祝 8:30～17:30

TEL 75-2005

★あたらしくはいった本★

小説・エッセイなど

- *私の男 桜庭一樹 ・タカイ×タカイ 森 博嗣
- ・紺屋街道・蔵の町殺人事件 木谷恭介 ・門司・下関逃亡海峡 西村京太郎
- ・十和田・奥入瀬殺人回流 梓林太郎 ・禁断のパンダ 拓未司
- ・がばいばあちゃんの元気が出る50の言葉 島田洋七 ・人間の関係 五木寛之

そのほか

- ・健康問答 2 五木寛之・帯津良一 ・親の品格 坂東眞理子
- ・どうしても「許せない」人 加納諦三 ・痴呆老人は何を見ているか 大井 玄
- ・誰も書けなかった年金の真実 辛坊治郎 ・凜とした「女性の基礎力」 坂東眞理子
- *余命一ヶ月の花嫁 TBS「イブニングニュース」



今月のおすすめ

今月の展示

3月27日～4月9日は、
【絵本週間】です！

*私の男 桜庭一樹



優雅だが、どこかうらぶれた男、一見、おとなしそうな若い女、アパートの押入れから漂う、罪の異臭。

家族の愛とはなにか、超えてはならない、人と獣の境はどこにあるのか？この世の裂け目に落ちた父娘の過去に遡る。

米子市出身の作者が圧倒的な筆力で描いた作品。第138回直木賞受賞作品。

絵本は、子どもたちの豊かな心を育むために欠かすことのできないものです。

まだ文字の読めない子にも、読める子にも、身近な大人が「読んでくれる」ことがうれしく、大切なコミュニケーションでもあります。

子どもたちだけでなく、両親、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなで楽しんで読めるのが、絵本なのです。

図書館では、この「絵本週間」に合わせて、おすすめの絵本を展示します。ぜひ読んでみてくださいね！

*余命一ヶ月の花嫁 TBS「イブニングニュース」



乳がんと闘い、24歳で亡くなった長島千重さんからの「愛といのち」のメッセージ。

「みなさんに明日が来ることは奇跡です。それを知っているだけで、日常は幸せなことだけであふれています。」

(展示こーなーで、3月14日～)



行事あれこれ

3月

都合により、日程が変更される場合があります。

4月

日曜日	行事名	場所	時間
17月	年金相談会 公民館講座（墨彩画）	役場 防災情報センター	10:00～ 13:30～
18火			
19水	小学校卒業式	各小学校	
20木			
21金	公民館講座（フラダンス） 公民館講座（ストレッチ）	防災情報センター 防災情報センター	14:00～ 19:15～
22土	公民館講座（和紙折り紙）	防災情報センター	10:00～
23日			
24月			
25火	公民館講座（写真） 公民館講座（太極拳・フラダンス）	防災情報センター 防災情報センター	13:30～ 19:00～
26水			
27木	犬・ネコ引取り日 明德学園	総合健康福祉センター 山村開発センター	9:30～9:45 10:00～
28金	公民館講座（パッチワーク） 卒園式	防災情報センター 子供の国保育園	13:30～
29土			
30日			
31月			

日曜日	行事名	場所	時間
1火			
2水	入園式	子供の国保育園	
3木			
4金	赤ちゃん健診・BCG予防接種	総合健康福祉センター	受付 13:00～13:30
5土			
6日			
7月	小学校始業式 中学校始業式および入学式	各小学校 江府中学校	
8火	狂犬病予防注射 小学校入学式	町内各会場 各小学校	13:20～15:15
9水	人権・行政相談日 狂犬病予防注射 中学校修学旅行（～11日まで）	役場南庁舎 町内各会場 東京方面	9:00～12:00 13:20～15:30
10木	狂犬病予防注射	町内各会場	13:00～15:40
11金			
12土	春季ゲートボール大会	町ゲートボール場	9:00～
13日			

●広域隣保活動の参加希望者は本五集会所(☎75-2624)へ連絡してください。

ハローワークから求人情報

3月分

●求人情報・採用に関することなどは

米子公共職業安定所根雨出張所 (TEL72-0065) へ連絡して下さい。

求人事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
社会福祉法人寿耕会(チロルの里)	久連7	介護職員（デイサービス）	不問	126,000～134,400	8:30～17:30
日野病院組合 (介護老人保健施設あやめ)	武庫475	看護師・准看護師	不問	189,000	8:30～17:15 7:30～16:15 10:00～18:45 16:30～9:45
休暇村大山鏡ヶ成	御机709-1	調理補助	不問	時給750	8:45～15:45
江尾貨物自動車(有)	佐川1002-1	トラック運転手	59歳以下	160,000～200,000	8:00～17:00

※町報掲載時まで、充足済等により求人を取り消しとなっている場合がありますのでご了承ください。

江府町人権同和問題啓発標語

明倫小学校6年 影山仁美 人権は だれでも持っている 宝物
江尾小学校6年 森川圭二郎 学び合い いっしょにこえよう 心のかべ

学年は応募があった平成18年度時点で掲載しています。

人の動き

2月届
(敬称略)

◎ごめい福を祈ります

(住所)	(氏名)	(年齢)	(世帯主)
宮市	末次文恵	94歳	肇
大満	徳岡美恵子	82歳	弘美

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(2月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

尾の上原	木嶋	稔	本人退院
西成	神庭	義男	本人退院

◎香典返しとして

宮市	末次	肇	母文恵死去
大満	徳岡	弘美	母美恵子死去
武庫	梅林	公人	母春子死去
下安井	三輪	辰夫	母由江死去

◎その他

日の詰	中尾	豊
-----	----	---



交通死亡事故ゼロ継続日数

754日 (3月1日現在)

火災

火災ゼロ継続日数

187日 (3月1日現在)

町の人口	3,689人 (-2)
男	1,739人 (-1)
女	1,950人 (-1)

世帯数 1,158世帯 (+2)

2月末現在()は前月比

江府町部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする審議会から町長に建議

2月8日、三好環会長から町長に対し、「今後の同和問題とあらゆる差別撤廃に対する取り組みはどうあるべきか」について、部落解放・人権政策確立要求運動の強化を中心課題として、一人ひとりの人権が尊重される地域社会づくりを目指して、今後取り組むべき課題をまとめ、意見を提出いたしました。



審議会では、平成16年度の建議からの進捗状況を検証するとともに、政策・啓発・生活の三部会での検討を含め、十二回の協議を重ねました。主な内容は以下のとおりです。

1. 人権・同和問題に関する町民意識が、前回の調査以降どのように変化したかを探るため、意識調査の実施を行う。
2. 同和地区生活実態が前回の調査以降どのように変化したか、規模、設問を見直して調査する。
3. 部落解放・人権政策確立要求運動の推進
人権擁護法の早期制定への要請／行政機関の連携および取り組み体制の見直し
4. 人権センター(仮称)設置について早期に実現するよう検討
5. 人権・同和問題啓発活動の推進
6. 人権にかかる行政窓口体制の整備と対応の充実強化
虐待などの相談および通報用の直通電話の設置／保護・支援のネットワークの確立
7. 江府町男女共同参画プランの推進
推進委員の早期組織化／具体的な計画の実践と積極的な啓発の実施

佐川集落 コミュニティー 助成事業で備品を整備

自治総合センターが行う自治宝くじの普及広報事業の一般コミュニティ助成事業で佐川集落が次の備品を整備しました。

プラズマテレビ	1台
デジタルHDビデオカメラ	1式
ブルーレイディスクレコーダー	1台
ノートパソコン	1台



今月の国民年金

納付期限

3月分
平成20年4月30日まで

社会保険事務所から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

毎週月曜日・木曜日
役場窓口での証明書、
発行できる時間を延長しています

- 延長する曜日 月・木曜日
(休日、祝日の場合は取扱しません)
- 延長する時間 午後7時30分まで
- 交付できる証明書
住民票の写し／印鑑登録証明書
所得証明書／納税証明書 など
(戸籍関連の証明書は発行はできません)
- 問合せ先 役場町民課 電話75-3223

4月から

防災行政無線の放送内容が 変わります

4月1日、朝の定時放送(午前6時40分)から防災行政無線の放送内容を一部変更します。

◎変更点

1. 定時放送の始まりの音楽を、江府町讃歌のメロディーとします。
2. ゴミの収集地域について、該当収集地区名・集落名を放送していましたが、A地区・B地区と放送します。

○A地区 本町1丁目・2丁目・3丁目・4丁目・新町1丁目・2丁目
久連・白住・川筋地区・俣野地区

○B地区 米沢地区・大河原・宮市・貝田・本町5丁目・小江尾・大満
佐川・柿原・吉原・西成・袋原

ゴミの収集については、各家庭に配布します明るく元気な暮らしのカレンダーで確認してください。

保育園でお茶会

3月3日、ひな祭りの日に子どもの国保育園でお茶会がありました。年長児は、小江尾の篠田美幸さんの指導でお茶の作法を習いました。

また、全員がお茶もたてました。



物をたいせつにし
ましよう

江府町 明るい家庭づくりのしおりから